

林野火災防止啓発宣伝パレードを実施

～ 置賜森林管理署 ～

1 林野火災防止啓発宣伝パレード

山火事防火意識の高揚を図ることを目的とし、令和8年4月17日に当署主催で小国町内において林野火災防止啓発宣伝パレードを実施しました。

これは、毎年、山形県置賜総合支庁、小国町、西置賜行政組合消防本部小国分署、小国町森林組合と連携し3班に分かれて行っているもので、今年は車両10台、参加者20名が各コースに分かれて山火事防止を呼びかけました。



出発前の様子



パレード中の様子

2 置賜森林管理署からお願い

春先からは空気が乾燥し、強風が吹く気象条件に加え、山には枯葉や枯草が多くなっていることから、山火事が発生しやすい時期となります。

5月の大型連休もあり、山菜採りやレジャーなどで入林される方が増える時期とも重なります。

山火事の原因は、たばこやたき火など人為的な火の不始末が原因で起こることがほとんどとされています。

山形県内では散発的に山火事が発生しており、岩手県大槌町では大規模な山火事となっています。

一度起きてしまった山火事は人力での消火が難しく、また、森林を復旧させるには長い年月や多くの資金が必要となります。

一人ひとりが防火意識を持って入林していただくようお願いします。

置賜森林管理署 管理担当